

記入例

申請書（申請者に関する情報）協力金4/12～4/24

様式1

京都府知事 西脇 隆俊 様

（申請日）令和3年 ● 月 ● 日

受付番号 ※

※受付番号は、記入しないでください。

申請者に関する情報	申請区分	☒ 法人 ☐ 個人事業主 （※いずれかにチェック）		☐ 大企業 ☒ 中小企業等 （※いずれかにチェック）									
	フリガナ	カブシキカイシャ ○○○○○○○○											
	法人名	株式会社 ○○○○○											
	フリガナ	○○○○○○○											
	【法人】代表者役職・氏名 【個人】氏名	代表取締役社長 ○○○○											
	法人代表者・個人 生年月日	S:昭和	H:平成	35	年	2	月	1	日				
	【法人】所在地 【個人】自宅住所	〒	6	0	2	8	5	7	0	京都	都・道・府・県	京都	市・区・町・村
		上京区○○通○○西入○○町11-11 ○○ビル3階											
		※番地や建物名まで記載してください											
	電話番号	075-○○○-○○○○				担当者名	○○○○						
担当者電話番号	075-○○○-△△△△				連絡先 メールアドレス	aaaaa@aaaaaaaa.co.jp							
常時使用する 従業員数(人)	25				人	資本金額※	10,000,000 円						
法人番号※	9999999999999												

※資本金額及び法人番号は、申請者が法人の場合に記入してください。

申請する店舗数

2

店舗

※様式1-1に、施設ごとの情報を記載してください。

申請書（施設に関する情報） 協力金4/12～4/24 様式1-1																
法人名又は 個人事業主名 株式会社 ○○○○		記入例														
↓ 該当するものに必ずチェックしてください。4期の申請をされた方は4で始まる7桁の受付番号を記載してください。 ☐ 本施設は、(1)感染症拡大防止協力金(令和2年12月21日～令和3年1月11日)に申請済みです。 ☒ 本施設は、(2)感染症拡大防止協力金(令和3年1月12日、1月13日)に申請済みです。 ☒ 本施設は、(3)緊急事態措置協力金(令和3年1月14日～2月7日)に申請済みです。 ☒ 本施設は、(4)緊急事態措置協力金(令和3年2月8日～2月28日)に申請済みです。 ☒ 本施設は、(5)感染症拡大防止協力金(令和3年3月1日～3月14日)に申請済みです。 ☒ 本施設は、(6)感染症拡大防止協力金(令和3年3月15日～3月21日)に申請済みです。 ☒ 本施設は、(7)感染症拡大防止協力金(令和3年4月5日～4月11日)に申請済みです。 ☐ 本施設は、上記協力金のいずれにも申請を行っていません。 対象地域 京都市内 京都市内 京都府全域 京都府全域 京都府全域※ 京都市内 京都市内																
フリガナ		レストランサンカク														
施設名称 (店舗名等)		レストラン△△△△														
営業許可番号		京保セ第○○○号				営業許可証の有効期限 (元号)		令和3年8月31日								
所在地		〒00000000 京都府				施設コード (P8参照)		1 1 0 1								
		○○区○○町○○番地 ○○○ビル○階101				飲食店										
		※番地、ビル名、階、部屋番号まで記載してください。														
施設電話番号		075-0000				※施設の種類の具体的に記入してください。										
時短要請の対応状況																
酒類の提供		☐ 酒類は提供していない。 ☒ 酒類の提供は午前11時から午後7時までに短縮している。														
要請期間中(2021/4/12～4/24)の営業日及び営業時間																
4月												協力日数		時短営業する場合の 営業時間		
12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24				
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土				
○	○	定	○	○	定	○	○	○	定	○	○	定	9 日		17:00 ～ 20:00	
時短要請に応じた日(終日休業した日を含む)に「○」、定休日等の店休日に「定」を記入してください。 もともと20時までに閉店する日は空欄にしてください。 「○」の合計数を協力日数欄に記入してください。																
前年(4/13～4/25)又は前々年(4/15～4/27)の営業日数等																
営業日数				定休曜日				通常の営業時間								
9 日				水、土 曜日				17:00 ～ 23:00								
前年又は前々年の4/12～4/24の期間中における営業日数を記入してください。																
4月12日(月)から時短要請に応じることが困難な場合は、その事情を以下の記載欄に記載してください。																
記載欄																
前年(4/13～4/25)又は前々年(4/15～4/27)と要請期間の営業日数が異なる場合には、理由書(様式4)を提出してください。																
☐ 理由書(様式4)を提出します。																
複数施設(店舗)を申請する場合、「様式1-1」をコピーして各施設(店舗)に関する情報(1施設(店舗)につき1枚ずつ)を記入してください。添付書類(「別表2」⑦～⑬)の表紙として使用し、1施設(店舗)ごとに提出書類をまとめて提出するようにしてください。「○○屋四条店」など、どの施設(店舗)か分かるように記載してください。																

P12「協力金支給額フローチャート」【1】の場合

記入例

支給額は1日当たり4万円です。

時短協力日数 9 日	$\times$	当該店舗の支給額 360,000 円	$=$
※様式1-1に記載の日数			

☒ 上記内容で申請します。

P12「協力金支給額フローチャート」【2】の場合（売上高方式）

支給額の計算が必要です。以下を記入して支給額を確定してください。

※ p12「協力金支給額フローチャート」の①～③にあてはめてください。

令和2年又は平成31年の4月の売上高計 ① 5,000,000 円	$\div$	30 日	$=$	令和2年又は平成31年の4月の1日当たり売上単価 ② 166,667 円
---	--------	------	-----	--

千円未満切上

②で算出された売上単価 $\times 0.4 =$	$=$	千円未満切上げ前の支給単価 ③ 66,667 円	$\xrightarrow{\text{千円未満切上}}$	1日当たり支給単価 ④ 67,000 円
※最大10万円				

1日当たり支給単価 ④ 67,000 円	$\times$	時短協力日数 ⑤ 9 日	$=$	当該店舗の支給額 ⑥ 603,000 円
※様式1-1に記載の日数				

☒ 上記内容で申請します。

P12「協力金支給額フローチャート」【3】の場合（売上高減少額方式）

支給額の計算が必要です。以下を記入して支給額を確定してください。

※ p12「協力金支給額フローチャート」の飲食部門における1日当たりの売上高減少額が25万円を超えるか確認してください。

令和2年又は平成31年の4月の売上高 ① 10,000,000 円	$-$	令和3年4月の売上高計 ② 2,000,000 円	$=$	令和3年4月の売上高減少額 ③ 8,000,000 円
---	-----	---	-----	---

令和3年4月の売上高減少額 ③ 8,000,000 円	$\div$	30 日	$=$	1日当たり売上高減少単価 ④ 266,667 円
---	--------	------	-----	--

④で算出された売上高減少単価 $\times 0.4 =$	$=$	千円未満切上げ前の支給単価 ⑤ 106,667 円	$\xrightarrow{\text{千円未満切上}}$	1日当たり支給単価 ⑥ 107,000 円
※最大20万円				

1日当たり支給単価 ⑥ 107,000 円	$\times$	時短協力日数 ⑦ 9 日	$=$	当該店舗の支給額 ⑧ 963,000 円
※様式1-1に記載の日数				

☒ 上記内容で申請します。

15

月別売上高が分からない場合、年間売上高を用いて申請することもできます。

P12「協力金支給額フローチャート」【2】の場合（売上高方式） **記入例**

支給額の計算が必要です。以下を記入して支給額を確定してください。

いずれかに○をつけてください。（令和2年2月29日が含まれる場合は366日）

令和2年又は平成31年の年間売上高計	① 60,000,000 円	÷	365日 366日	=	令和2年又は平成31年の1日当たり売上単価	② 164,384 円
--------------------	----------------	---	--------------	---	-----------------------	-------------

※ p12「協力金支給額フローチャート」の①～③にあてはめてください。

②で算出された売上単価	× 0.4	=	千円未満切上げ前の支給単価	③ 65,753 円	千円未満切上	1日当たり支給単価	③ 66,000 円
-------------	-------	---	---------------	------------	--------	-----------	------------

※最大10万円

1日当たり支給単価	③ 66,000 円	×	時短協力日数	④ 9 日	=	当該店舗の支給額	⑤ 594,000 円
-----------	------------	---	--------	-------	---	----------	-------------

※様式1-1に記載の日数

☒ 上記内容で申請します。

P12「協力金支給額フローチャート」【3】の場合（売上高減少額方式）

支給額の計算が必要です。以下を記入して支給額を確定してください。

いずれかに○をつけてください。（令和2年2月29日が含まれる場合は366日）

令和2年又は平成31年の年間売上高計	① 120,000,000 円	÷	365日 366日	=	令和2年又は平成31年の1日当たり売上高	② 327,868 円
--------------------	-----------------	---	--------------	---	----------------------	-------------

令和3年4月の売上高計	③ 1,000,000 円	÷	30 日	=	令和3年4月の1日当たり売上高	④ 33,333 円
-------------	---------------	---	------	---	-----------------	------------

令和2年又は平成31年の1日当たり売上高	② 327,868 円	-	令和3年4月の1日当たり売上高	④ 33,333 円	=	1日当たり売上高減少額	⑤ 294,535 円
----------------------	-------------	---	-----------------	------------	---	-------------	-------------

1日当たり売上高減少額	⑤ 294,535 円	×	0.4	=	千円未満切上げ前の支給単価	⑥ 117,814 円
-------------	-------------	---	-----	---	---------------	-------------

※ p12「協力金支給額フローチャート」の飲食部門における1日当たりの売上高減少額が25万円を超えるか確認してください。

千円未満切上

1日当たり支給単価	⑦ 118,000 円
-----------	-------------

※最大20万円

1日当たり支給単価	⑦ 118,000 円	×	時短協力日数	⑧ 9 日	=	当該店舗の支給額	⑨ 1,062,000 円
-----------	-------------	---	--------	-------	---	----------	---------------

※様式1-1に記載の日数

☒ 上記内容で申請します。

令和2年4月2日以降に開店した店舗については、開店日から令和3年3月31日までの売上高を用いて申請することもできます。

開店日： 令和 2年 7月 1日 記入例

P12「協力金支給額フローチャート」【2】の場合（売上高方式）

支給額の計算が必要です。以下を記入して支給額を確定してください。

① 開店日から令和3年3月末までの売上高 45,000,000 円	÷	①の①の日数 274 日	=	② 開店日以降の1日当たり売上単価 164,234 円
※ p12「協力金支給額フローチャート」の①～③にあてはめてください。				
開店日から令和3年3月末までの日数を記入してください。				
②で算出された売上単価 × 0.4 =		③ 千円未満切上げ前の支給単価 65,693 円	→	③ 1日当たり支給単価 66,000 円
			千円未満切上	※最大10万円
③ 1日当たり支給単価 66,000 円	×	④ 時短協力日数 9 日	=	⑤ 当該店舗の支給額 594,000 円
			※様式1-1に記載の日数	
☒ 上記内容で申請します。				

P12「協力金支給額フローチャート」【3】の場合（売上高減少額方式）

支給額の計算が必要です。以下を記入して支給額を確定してください。

① 開店日から令和3年3月末までの売上高 90,000,000 円	÷	①の①の日数 274 日	=	② 開店日以降の1日当たり売上高 328,467 円
開店日から令和3年3月末までの日数を記入してください。				
③ 令和3年4月の売上高計 1,000,000 円	÷	30 日	=	④ 令和3年4月の1日当たり売上高 33,333 円
② 開店日以降の1日当たり売上高 328,467 円	-	④ 令和3年4月の1日当たり売上高 33,333 円	=	⑤ 1日当たり売上高減少額 295,134 円
※ p12「協力金支給額フローチャート」の飲食部門における1日当たりの売上高減少額が25万円を超えるか確認してください。				
⑤ 1日当たり売上高減少額 295,134 円	×	0.4	=	⑥ 千円未満切上げ前の支給単価 118,054 円
			千円未満切上	⑦ 1日当たり支給単価 119,000 円
				※最大20万円
⑦ 1日当たり支給単価 119,000 円	×	⑧ 時短協力日数 9 日	=	⑨ 当該店舗の支給額 1,071,000 円
			※様式1-1に記載の日数	
☒ 上記内容で申請します。				